

### 3 診療等の状況

#### (1) 検査等、手術等、放射線治療の実施状況

##### 1) 検査等、手術等、放射線治療の実施状況

平成29年9月中の一般病院の検査等の実施状況をみると、「13 マルチスライスCT」5,749施設（一般病院総数の78.2%）、「03 上部消化管内視鏡検査」4,906施設（同66.7%）、「01 骨塩定量測定」4,904施設（同66.7%）となっている。

また、手術等の実施状況をみると、「02 人工透析」2,431施設（同33.1%）、「01 悪性腫瘍手術」2,152施設（同29.3%）となっている。（表17）

表17 一般病院の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）

平成29(2017)年9月中

		施設数	総数に対する割合 (%)	設置台数 <sup>1)</sup>	実施件数・患者数	実施1施設当たり実施件数・患者数
一 般 病 院						
総 数		7 353	100.0	...	...	...
検査等	01 骨 塩 定 量 測 定	4 904	66.7	...	200 433 人	40.9 人
	02 気 管 支 内 視 鏡 検 査	1 251	17.0	...	15 018 人	12.0 人
	03 上 部 消 化 管 内 視 鏡 検 査	4 906	66.7	...	572 090 人	116.6 人
	04 大 腸 内 視 鏡 検 査	4 091	55.6	...	258 077 人	63.1 人
	05 血 管 連 続 撮 影	1 679	22.8	...	101 565 人	60.5 人
	06 D S A (再掲)	1 420	19.3	...	32 512 人	22.9 人
	07 循 環 器 D R (再掲)	1 180	16.0	...	63 941 人	54.2 人
	08 マ ン モ グ ラ フ ィ ー	2 511	34.1	2 699 台	238 838 人	95.1 人
	09 R I 検 査 (シンテグラム)	1 113	15.1	1 422 台	78 540 人	70.6 人
	10 S P E C T (再掲)	1 048	14.3	1 325 台	45 224 人	43.2 人
	11 P E T	61	0.8	66 台	1 512 人	24.8 人
	12 P E T C T	310	4.2	391 台	39 639 人	127.9 人
	13 マ ル チ ス ラ イ ス C T	5 749	78.2	7 099 台	2 412 260 人	419.6 人
	14 そ の 他 の C T	654	8.9	678 台	40 763 人	62.3 人
	15 M R I 3 . 0 テ ス ラ 以 上	701	9.5	830 台	230 274 人	328.5 人
	16 M R I 1 . 5 テ ス ラ 以 上 3 . 0 テ ス ラ 未 満	2 771	37.7	3 186 台	712 372 人	257.1 人
	17 M R I 1 . 5 テ ス ラ 未 満	692	9.4	698 台	43 214 人	62.4 人
	18 3 D 画 像 処 理	2 166	29.5	...	285 428 人	131.8 人
	19 冠 動 脈 C T ・ 心 臓 M R I (再掲)	1 425	19.4	...	37 679 人	26.4 人
手術等	01 悪 性 腫 瘍 手 術	2 152	29.3	...	59 670 件	27.7 件
	02 人 工 透 析	2 431	33.1	61 908	1 817 662 件	747.7 件
	03 分 娩 (正 常 分 娩 を 含 む)	995	13.5	...	41 778 件	42.0 件
	04 帝 王 切 開 娩 出 術 (再掲)	944	12.8	...	10 761 件	11.4 件
放射線治療	01 位置決め装置 X線シミュレーター	179	2.4	192 台	1 775 人	9.9 人
	02 位置決め装置 CTシミュレーター	723	9.8	778 台	20 649 人	28.6 人
	03 放射線治療計画装置	776	10.6	1 981 台	22 780 人	29.4 人
	04 放射線治療 (体外照射)	818	11.1	...	217 089 人	265.4 人
	05 リニアック・マイクロトロン (再掲)	737	10.0	957 台	203 463 人	276.1 人
	06 ガンマナイフ・サイバーナイフ (再掲)	80	1.1	84 台	3 213 人	40.2 人
	07 放射線治療 (腔内・組織内照射)	179	2.4	...	1 092 人	6.1 人
	08 R A L S (再掲)	160	2.2	160 台	761 人	4.8 人
	09 I M R T (強度変調照射)等の高精度照射あり	375	5.1	...	...	...

注:1)設置台数は平成29(2017)年10月1日現在の数値である。

一般診療所の検査等の実施状況をみると、「01 骨塩定量測定」21,948 施設（一般診療所総数の21.6%）、「03 上部消化管内視鏡検査」15,973 施設（同15.7%）となっており、手術等の実施状況をみると、「03 人工透析」2,089 施設（同2.1%）となっている。

また、歯科診療所では「インプラント手術」24,014 施設（歯科診療所総数の35.0%）となっている。（表18）

**表18 一般診療所及び歯科診療所の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）**

平成29(2017)年9月中

		施設数	総数に対する割合 (%)	設置台数 <sup>1)</sup>	実施件数・患者数	実施1施設当たり実施件数・患者数
一 般 診 療 所 総 数		101 471	100.0	…	…	…
検査等	01 骨 塩 定 量 測 定	21 948	21.6	…	434 518 人	19.8 人
	02 気 管 支 内 視 鏡 検 査	121	0.1	…	1 530 人	12.6 人
	03 上 部 消 化 管 内 視 鏡 検 査	15 973	15.7	…	500 447 人	31.3 人
	04 大 腸 内 視 鏡 検 査	6 647	6.6	…	136 818 人	20.6 人
	05 血 管 連 続 撮 影	127	0.1	…	6 088 人	47.9 人
	06 D S A (再掲)	102	0.1	…	1 258 人	12.3 人
	07 循 環 器 D R (再掲)	33	0.0	…	4 830 人	146.4 人
	08 マ ン モ グ ラ フ ィ ー	1 432	1.4	1 649 台	305 628 人	213.4 人
	09 R I 検 査 (シンチグラム)	26	0.0	29 台	4 404 人	169.4 人
	10 S P E C T (再掲)	16	0.0	17 台	377 人	23.6 人
	11 P E T	19	0.0	22 台	976 人	51.4 人
	12 P E T C T	64	0.1	107 台	14 483 人	226.3 人
	13 マ ル チ ス ラ イ ス C T	3 957	3.9	4 008 台	261 371 人	66.1 人
	14 そ の 他 の C T	1 770	1.7	1 774 台	49 321 人	27.9 人
	15 M R I 3 . 0 テ ス ラ 以 上	122	0.1	149 台	37 412 人	306.7 人
	16 M R I 1 . 5 テ ス ラ 以 上 3 . 0 テ ス ラ 未 満	833	0.8	879 台	175 929 人	211.2 人
	17 M R I 1 . 5 テ ス ラ 未 満	1 175	1.2	1 181 台	130 252 人	110.9 人
	18 3 D 画 像 処 理	666	0.7	…	60 211 人	90.4 人
	19 冠 動 脈 C T ・ 心 臓 M R I (再掲)	124	0.1	…	3 250 人	26.2 人
手術等	01 悪 性 腫 瘍 手 術	473	0.5	…	1 300 件	2.7 件
	02 外 来 化 学 療 法	581	0.6	…	9 960 件	17.1 件
	03 人 工 透 析	2 089	2.1	71 684 台	1 927 355 件	922.6 件
	04 分 娩 (正 常 分 娩 を 含 む)	1 144	1.1	…	35 175 件	30.7 件
	05 帝 王 切 開 娩 出 術 (再掲)	966	1.0	…	4 926 件	5.1 件
放射線治療	01 放 射 線 治 療 (体 外 照 射)	28	0.0	…	2 819 人	100.7 人
	02 ガ ン マ ナ イ フ ・ サ イ バ ー ナ イ フ (再掲)	9	0.0	11 台	190 人	21.1 人
	03 放 射 線 治 療 (腔 内 ・ 組 織 内 照 射)	3	0.0	…	25 人	8.3 人
歯 科 診 療 所 総 数		68 609	100.0	…	…	…
イ ン プ ラ ン ト 手 術		24 014	35.0	…	27 383 件	1.1 件

注：1)設置台数は平成29(2017)年10月1日現在の数値である。

## 2) 分娩等の状況

平成29年9月中に「分娩（正常分娩を含む）」を実施した施設の状況をみると、一般病院995施設、一般診療所1,144施設となっており、年々減少している（表19）。

分娩件数を年次推移でみると減少傾向である。また、帝王切開娩出術件数の分娩に占める割合は増加傾向である。（表20、図4）

分娩を取扱う施設のうち、「院内助産所あり」は一般病院160施設（分娩取扱あり施設の15.5%）、一般診療所54施設（同4.3%）となっている（表21）。

**表19 分娩を実施した施設数の年次推移**

		分娩を実施した施設総数		構成割合（%）		
		分娩を実施した 一般病院数	分娩を実施した 一般診療所数	100.0	分娩を実施した	分娩を実施した
					一般病院数	一般診療所数
平成17年	(2005)	2 933	1 321	1 612	45.0	55.0
20	('08)	2 567	1 126	1 441	43.9	56.1
23	('11)	2 378	1 051	1 327	44.2	55.8
26	('14)	2 284	1 041	1 243	45.6	54.4
29	('17)	2 139	995	1 144	46.5	53.5

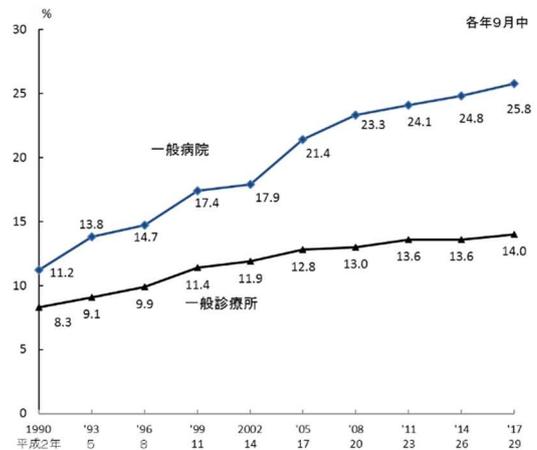
注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

**表20 分娩件数の年次推移**

		各年9月中					
		一般病院			一般診療所		
		分娩件数	帝王切開 娩出術 件数 (再掲)	分娩に 占める 割合 (%)	分娩件数	帝王切開 娩出術 件数 (再掲)	分娩に 占める 割合 (%)
平成2年	(1990)	53 497	5 981	11.2	35 233	2 919	8.3
5	('93)	54 065	7 486	13.8	40 347	3 687	9.1
8	('96)	52 976	7 791	14.7	43 034	4 270	9.9
11	('99)	50 959	8 852	17.4	40 097	4 571	11.4
14	(2002)	49 629	8 900	17.9	41 498	4 938	11.9
17	('05)	44 865	9 623	21.4	40 247	5 156	12.8
20	('08)	47 626	11 089	23.3	42 792	5 553	13.0
23	('11)	46 386	11 198	24.1	40 309	5 464	13.6
26	('14)	46 451	11 543	24.8	38 765	5 254	13.6
29	('17)	41 778	10 761	25.8	35 175	4 926	14.0

注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

**図4 帝王切開娩出術の割合の年次推移**



注：1)平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。  
2)割合は、分娩件数に対する帝王切開娩出術件数の割合(%)である。

**表21 分娩の取扱の状況**

	総数	平成29(2017)年10月1日現在			
		分娩取扱 あり <sup>1)</sup>	院内助産所 あり	担当医師数 (常勤換算)	担当助産師数 (常勤換算)
一般病院	7 353	1 031	160	6 370.8	18 086.9
一般診療所	1 014 71	1 242	54	2 187.5	5 515.0
		構成割合(%)			
一般病院	100.0	14.0	2.2	...	...
		( 100.0)	( 15.5)		
一般診療所	100.0	1.2	0.1	...	...
		( 100.0)	( 4.3)		

注：1)分娩取扱ありとは、9月中の分娩の有無にかかわらず、施設で分娩を取り扱っている場合をいう。  
2)( )内は分娩取扱ありの一般病院及び一般診療所に対する「院内助産所あり」の割合(%)である。



#### (4) 在宅医療サービスの実施状況

平成29年9月中の在宅医療サービスの実施状況をみると、病院の「医療保険等による在宅サービスを実施している」は5,328施設（病院総数の63.3%）、「介護保険による在宅サービスを実施している」は2,630施設（同31.3%）となっている。一般診療所の「医療保険等による在宅サービスを実施している」は36,250施設（一般診療所総数の35.7%）、「介護保険による在宅医療サービスを実施している」は10,576施設（同10.4%）となっている。また、歯科診療所の「在宅医療サービスを実施している」は14,927施設（歯科診療所総数の21.8%）となっている。

実施1施設当たり実施件数をみると、病院では「06 精神科在宅患者訪問看護・指導」、一般診療所では「03 歯科訪問診療」、歯科診療所では「03 訪問歯科衛生指導」が最も多くなっている。

(表24)

表24 在宅医療サービスの実施状況（複数回答）

平成29(2017)年9月中

	施設数	総数に対する割合 (%)	実施件数	実施1施設当たり実施件数
<b>病 院</b>				
総 数	8 412	100.0	…	…
医療保険等による在宅サービスを実施している	5 328	63.3	…	…
01 往診	1 661	19.7	16 990	10.2
02 在宅患者訪問診療	2 702	32.1	162 381	60.1
03 歯科訪問診療	183	2.2	12 263	67.0
04 救急搬送診療	690	8.2	10 946	15.9
05 在宅患者訪問看護・指導	753	9.0	23 456	31.2
06 精神科在宅患者訪問看護・指導	838	10.0	113 899	135.9
07 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	602	7.2	11 790	19.6
08 訪問看護ステーションへの指示書の交付	3 228	38.4	70 185	21.7
09 在宅看取り	583	6.9	1 328	2.3
介護保険による在宅サービスを実施している	2 630	31.3	…	…
10 居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	1 185	14.1	72 726	61.4
11 訪問看護（介護予防サービスを含む）	827	9.8	96 971	117.3
12 訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 549	18.4	203 574	131.4
<b>一 般 診 療 所</b>				
総 数	101 471	100.0	…	…
医療保険等による在宅サービスを実施している	36 250	35.7	…	…
01 往診	20 851	20.5	191 319	9.2
02 在宅患者訪問診療	20 167	19.9	1 065 659	52.8
03 歯科訪問診療	198	0.2	20 300	102.5
04 救急搬送診療	1 384	1.4	3 014	2.2
05 在宅患者訪問看護・指導	2 889	2.8	60 758	21.0
06 精神科在宅患者訪問看護・指導	457	0.5	24 699	54.0
07 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	1 898	1.9	10 848	5.7
08 訪問看護ステーションへの指示書の交付	15 629	15.4	161 011	10.3
09 在宅看取り	4 729	4.7	9 958	2.1
介護保険による在宅サービスを実施している	10 576	10.4	…	…
10 居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	7 263	7.2	426 134	58.7
11 訪問看護（介護予防サービスを含む）	1 597	1.6	32 367	20.3
12 訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 649	1.6	84 885	51.5
<b>歯 科 診 療 所</b>				
総 数	68 609	100.0	…	…
在宅医療サービスを実施している	14 927	21.8	…	…
01 訪問診療（居宅）	10 011	14.6	136 077	13.6
02 訪問診療（施設）	10 287	15.0	536 116	52.1
03 訪問歯科衛生指導	5 151	7.5	358 082	69.5
04 居宅療養管理指導（歯科医師による）	5 615	8.2	233 577	41.6
05 居宅療養管理指導（歯科衛生士等による）	4 439	6.5	286 637	64.6
06 介護予防居宅療養管理指導（歯科医師による）	1 815	2.6	16 025	8.8
07 介護予防居宅療養管理指導（歯科衛生士等による）	1 565	2.3	17 989	11.5
08 その他の在宅医療サービス	101	0.1	2 579	25.5

## (5) 救急医療の状況

救急医療の状況を見ると、病院の「救急医療体制あり」は4,840施設（病院総数の57.5%）、「軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設」は1,659施設（同19.7%）、「入院を要する救急医療施設」は4,006施設（同47.6%）、「救命救急センター」は288施設（同3.4%）、「精神科救急医療体制あり」は1,096施設（同13.0%）となっている（表25）。

疾患の種類別に病院の夜間（深夜も含む）救急対応の可否の状況を見ると、「ほぼ毎日対応」は「内科系疾患」3,197施設（病院総数の38.0%）、「外科系疾患」2,407施設（同28.6%）、「小児科（小児外科を含む）疾患」898施設（同10.7%）、「産科疾患（分娩を含む）」871施設（同10.4%）となっている（表26）。

また、一般診療所の「在宅当番医制あり」は14,876施設（一般診療所総数の14.7%）となっている（表27）。

表25 病院の救急医療体制の状況（複数回答）

平成29（2017）年10月1日現在

	総数	救急医療体制あり				精神科救急医療体制あり
		初期 （軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設）	二次 （入院を要する救急医療施設）	救命救急センター		
施設数	8 412	4 840	1 659	4 006	288	1 096
総数に対する割合（%）	100.0	57.5	19.7	47.6	3.4	13.0

注：「救急医療体制あり」には、初期、二次、救命救急センター以外の救急医療体制がある病院を含む。

表26 病院の夜間（深夜も含む）救急対応の可否の状況（複数回答）

平成29（2017）年10月1日現在

	施設数					構成割合（%）				
	総数	対応している		対応していない	不詳	総数	対応している		対応していない	不詳
		ほぼ毎日	ほぼ毎日以外				ほぼ毎日	ほぼ毎日以外		
疾患の種類別夜間救急対応										
内科系疾患	8 412	3 197	1 107	3 702	406	100.0	38.0	13.2	44.0	4.8
小児科（小児外科を含む）疾患	8 412	898	616	6 438	460	100.0	10.7	7.3	76.5	5.5
（再掲） 「小児科」又は「小児外科」を標榜している病院	2 650	851	504	1 199	96	100.0	32.1	19.0	45.2	3.6
外科系疾患	8 412	2 407	1 280	4 289	436	100.0	28.6	15.2	51.0	5.2
脳神経外科系疾患	8 412	1 199	719	6 030	464	100.0	14.3	8.5	71.7	5.5
産科疾患（分娩を含む）	8 412	871	130	6 958	453	100.0	10.4	1.5	82.7	5.4
（再掲） 「産婦人科」又は「産科」を標榜している病院	1 313	866	110	304	33	100.0	66.0	8.4	23.2	2.5
精神科	8 412	610	626	5 332	1 844	100.0	7.3	7.4	63.4	21.9
多発外傷	8 412	1 151	765	6 000	496	100.0	13.7	9.1	71.3	5.9

表27 一般診療所の救急医療体制の状況と休日夜間急患センターの状況（複数回答）

平成29（2017）年10月1日現在

	総数	在宅当番医制あり	休日夜間急患センター	精神科救急医療体制あり
施設数	101 471	14 876	444	362
総数に対する割合（%）	100.0	14.7	0.4	0.4

**(6) 院内感染防止対策の状況**

病院の院内感染防止対策の「専任担当者がある」は5,707施設（病院総数の67.8%）、専任担当者人数は15,501人となっている（表28）。

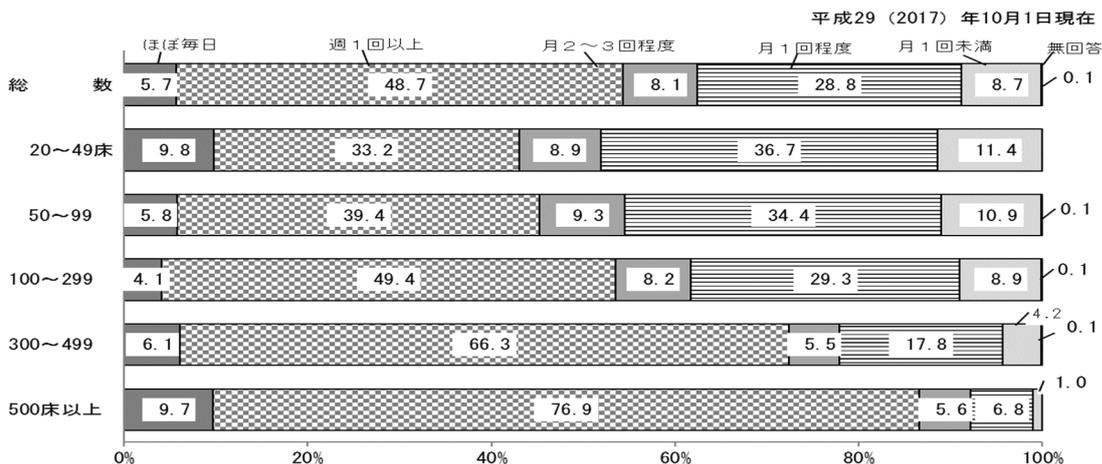
病床規模別に院内感染防止対策のための施設内回診の頻度をみると、50床以上の全ての病床区分において「週1回以上」が最も多くなっている（図5）。

**表28 病院の病床規模別にみた院内感染防止対策の専任担当者の状況**

平成29（2017）年10月1日現在

	院内感染防止対策の専任担当者の状況			専任担当者数（人）
	総数	専任担当者がある	専任担当者がいない	
	施設数			
総 数	8 412	5 707	2 705	15 501
20～49床	919	473	446	1 021
50～99	2 088	1 238	850	3 143
100～299	3 905	2 693	1 212	7 777
300～499	1 089	925	164	2 299
500床以上	411	378	33	1 261
	構成割合（%）			
総 数	100.0	67.8	32.2	...
20～49床	100.0	51.5	48.5	...
50～99	100.0	59.3	40.7	...
100～299	100.0	69.0	31.0	...
300～499	100.0	84.9	15.1	...
500床以上	100.0	92.0	8.0	...

**図5 病院の病床規模別にみた院内感染防止対策のための施設内回診の頻度の状況**



**(7) 受動喫煙防止対策等の状況**

受動喫煙防止対策の状況を見ると、病院では「敷地内を全面禁煙としている」4,938施設（病院総数の58.7%）が最も多くなっており、一般診療所及び歯科診療所では「施設内を全面禁煙としている」が43,367施設（一般診療所総数の42.7%）、33,007施設（歯科診療所総数の48.1%）と、それぞれ最も多くなっている（表29）。

専門外来である「禁煙外来」の設置状況を見ると、病院では2,496施設（病院総数の29.7%）、一般診療所では13,183施設（一般診療所総数の13.0%）となっている（表30）。

**表29 受動喫煙防止対策の状況**

平成29（2017）年10月1日現在

	施設数			構成割合（%）		
	病院	一般診療所	歯科診療所	病院	一般診療所	歯科診療所
総 数	8 412	101 471	68 609	100.0	100.0	100.0
敷地内を全面禁煙としている	4 938	41 649	26 406	58.7	41.0	38.5
施設内を全面禁煙としている	2 260	43 367	33 007	26.9	42.7	48.1
喫煙場所を設置し、非喫煙場所に煙が流れ出ないように措置している	990	7 544	3 125	11.8	7.4	4.6
その他の措置を講じている	118	1 199	646	1.4	1.2	0.9
何ら措置を講じていない	15	1 864	1 219	0.2	1.8	1.8
不詳	91	5 848	4 206	1.1	5.8	6.1

**表30 禁煙外来の設置の状況**

平成29（2017）年10月1日現在

	施設数		構成割合（%）	
	病院	一般診療所	病院	一般診療所
総 数	8 412	101 471	100.0	100.0
禁煙外来あり	2 496	13 183	29.7	13.0
禁煙外来なし	5 916	88 288	70.3	87.0

## (8) 新人看護職員研修の状況

病院における新人看護職員研修の状況をみると、「新人看護職員がいる」は4,959施設（病院総数の59.0%）で、このうち「新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している」は4,168施設（新人看護職員がいる病院の84.0%）となっている（表31）。

表31 病院の新人看護職員研修の状況

平成29（2017）年10月1日現在

	総数	新人看護職員がいる	新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している			新人看護職員研修を実施していない
			新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している	新人看護職員研修ガイドラインに沿わない研修を実施している	新人看護職員研修を実施していない	
施設数	8 412	4 959	4 168	647	108	3 453
総数に対する割合(%)	100.0	59.0 ( 100.0)	49.5 ( 84.0)	7.7 ( 13.0)	1.3 ( 2.2)	41.0

注：（ ）内は新人看護職員がいる病院に対する割合(%)である。

## (9) 職員のための院内保育サービスの状況

病院における職員のための院内保育の状況をみると、「院内保育を実施している」は3,685施設（病院総数の43.8%）となっている。このうち「夜間保育あり」は1,947施設（院内保育を実施している病院の52.8%）、「病児保育あり」は783施設（同21.2%）となっている（表32）。

院内保育を実施している病院の保育施設の利用者は「自施設の看護師・准看護師」が3,560施設（院内保育を実施している病院の96.6%）と最も多くなっている（表33）。

表32 病院の職員のための院内保育サービスの状況（複数回答）

平成29（2017）年10月1日現在

	総数	院内保育を実施している	院内保育を実施している			
			院内の施設を利用	院外の施設を利用	夜間保育あり	病児保育あり
施設数	8 412	3 685	2 783	930	1 947	783
総数に対する割合(%)	100.0	43.8 ( 100.0)	33.1 ( 75.5)	11.1 ( 25.2)	23.1 ( 52.8)	9.3 ( 21.2)

注：（ ）内は院内保育を実施している病院に対する割合(%)である。

表33 院内保育を実施している病院の保育施設の利用者の状況（複数回答）

平成29（2017）年10月1日現在

	院内保育を実施している	保育施設の利用者				
		自施設の医師・歯科医師	自施設の看護師・准看護師	その他の自施設の職員	併設施設の職員	その他
施設数	3 685	2 628	3 560	3 091	1 363	455
院内保育を実施している病院に対する割合(%)	100.0	71.3	96.6	83.9	37.0	12.3